

委員評価シートとりまとめ結果

■当日出席委員（9名）

評価点	評 価 内 容
5	事業の内容、実施方法、対象(者)等が適切であり、KPIの達成状況も踏まえ、十分な効果が認められる（又は十分な効果が期待できる）。
4	事業の内容、実施方法、対象(者)等が適切であり、KPIの達成状況も踏まえ、まずまず効果が認められる（又はまずまず効果が期待できる）。
3	事業の内容、実施方法、対象(者)等にやや不備があるものの、KPIの達成状況も踏まえ、一定の効果が認められる（又は一定の効果が期待できる）。
2	事業の内容、実施方法、対象(者)等に不備があり、KPIの達成状況も踏まえ、あまり効果が認められない（又はあまり効果が期待できない）。
1	事業の内容、実施方法、対象(者)等に不備があり、KPIの達成状況も踏まえ、効果が認められない（又は効果が期待できない）。

（評価）

■項目ごとに上記の評価点（5点～1点）をご記入のうえ、今後の事業推進に対するアドバイス等をご記入ください。

評価点 (5点満点中)	項 目
	地方創生拠点整備交付金事業
3.9	<p>海洋堂ホビー館四万十リニューアル事業</p> <p>【今後の事業推進に対するアドバイス等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多目的交流スペースが整備されたことで団体客の受入が可能になったことを活用し、周辺市町村や四国内の教育機関等からの遠足などを誘致してはどうか。どうしても、交通の便や町からの距離などはネックになりがちですが、“わざわざ行く”体験を作り出して低年齢のうちから認知度を高めては。 ・顧客満足度調査（CS調査）とPDCAなど取り組まれてはどうでしょうか。 ・ホビー館の利用もコロナ禍後、来訪者が増えていると思う。 ・芸西村に住む孫がホビー館を訪れた時に、たまたま実施していたアリスの体験に喜んで参加し、うれしそうに話しをしてくれた。有意義なイベントであるのでもっとPRをしても良いのではと思った。 ・色々工夫されていると思います。リピーターが少しでも増えるように、定期的にイベントも開催できるといいと思います。（費用の面もあると思いますが） ・施設の整備に留まらず、四万十市へのエスケープルートの整備の検討をお願いします。 ・多目的交流スペース等が整備されたことは意義が大きい。整備された部分を最大限生かすことが望まれる。 ・持続可能な施設にするためには、スタッフの資質向上を図ることや、指定管理者の経営努力による企画展などの内容充実も計画的に実施されることが重要と考える。 ・南国市にできた施設との連携を測り、相互に協力できる体制を構築してほしい。 ・学校も施設の利用ができるように連携してもらいたい。例えば、小中学校の図画・工作・美術の造形の分野をホビー館で実施できないか。また、学校教育課とにぎわい創出課が協力することで実現に近づくとし、他県からそうした施設から学校へ営業に来ることもある。（仮に工作などを学校で行うにしても、材料代は必要であるが） ・コロナで人流が制限されてきたが、アフターコロナで人流が自由となり、行ってみたい魅力をどう維持していくかが課題。虫や昆虫など集客に効果はありそうだが、年によって発生に強弱があり、むずかしそうである。未熟堆肥を積んでおけばカブト虫などは増やせるので活用できる可能性はある。